

研究課題番号：臨床 93「新型コロナウイルス感染症に対する T 細胞療法の開発」について

本研究は、京都大学医生物学研究所医の倫理委員会の審査を受け、京都大学医生物学研究所長の許可を得て行われています。

研究課題名

研究課題番号：臨床 93「新型コロナウイルス感染症に対する T 細胞療法の開発」

研究責任者：京都大学医生物学研究所 再生免疫学分野 河本 宏

研究実施期間

承認日から令和 6 年 3 月 31 日

試料・情報の利用目的・利用方法

京都大学医生物学研究所においてボランティアより提供いただいた血液細胞から作製した iPS 細胞(研究課題番号：G761「iPS 細胞を用いた免疫再生治療法の開発」、G1020「HLA ハプロタイプホモ接合型 iPS 細胞由来組織細胞に対する免疫反応の検証」において作製)、あるいは京都大学 iPS 細胞研究財団から提供されたストックプロジェクトの iPS ホモストック株を用いて免疫細胞を再生し、新型コロナウイルス感染症に対する細胞療法を確立するための研究に利用することを目的とします。

新型コロナウイルス感染細胞を認識する T 細胞受容体を iPS ホモストック株に導入し、キラーT 細胞を再生します。

また藤田医科大学に対し、T 細胞から作製した iPS 細胞や、iPS 細胞から再生した T 細胞の他に、T 細胞以外の細胞から作製した iPS 細胞や、LCL を提供します。

利用する試料・情報の項目

試料：G761、G1020 にて健常者の方からご提供いただいた血液細胞より作製した iPS 細胞、
京都大学 iPS 細胞研究財団から提供を受けたストックプロジェクトの iPS 細胞

情報：iPS 細胞が有する HLA 型

利用する者の範囲

国立大学法人 京都大学医生物学研究所 再生免疫学分野
藤田医科大学

試料及び情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

国立大学法人 京都大学医生物学研究所 再生免疫学分野 河本 宏

研究参加の辞退について

試料・情報が本研究に用いられることについて、ご了承頂けない場合には研究対象としませ

るので、下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも不利益が生じることはありません。

問い合わせ先

〒606-8507 京都府京都市左京区聖護院川原町 53

京都大学 医生物学研究所 再生免疫学分野

河本 宏

TEL: 075-751-3818

FAX: 075-751-3839